

HP:<https://rakuno.org/>

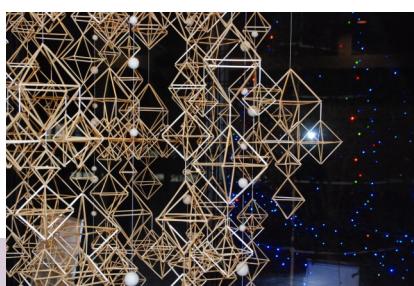
# 同窓会通信 -野幌だより-

酪農学園同窓会ニュースレター

## 高校・短大・大学 同窓生関連の最近の話題

### トピック (スケジュール)

- 11月20日 貴農同志会懇話会
- 11月22/23 大学推薦入試日
- 11月23日 佐藤元昭先生を偲ぶ会
- 11月25日 短大Ⅱコース13期生同期会
- 11月26日 機農高校酪経5期生同期会
- 12月13日 機農高校24期生同期会
- 12月25日 学園クリスマス礼拝祝会
- 01月07日 緑風会総会交流会
- 01月17/18 大学入学共通テスト
- 02月04/05 大学1期学力入学試験
- 02月17日 高校一般入学試験
- 02月22日 石狩地区千歳支部総会
- 02月28日 高校卒業式
- 03月03日 大学2期学力入学試験
- 03月07日 中部地区愛知県支部総会
- 03月19日 大学学位記授与式



### 目次：

中国地区鳥取県支部総会報告	1
一つ屋根の下同窓会開催報告	2
創世寮OB会(2004~2006有志)報告	2
附属高校酪農経営科24期生同期会	2
坂本先生卒寿お祝いの集い報告	2
獣医9期生50周年同期会報告	3
短期大学Ⅱコース13期生同期会報告	3
26緑風会総会・講演会・懇親会報告	4
編集後記	4

### 中国地区鳥取県支部総会報告



令和7年11月15日（土）午後7時より倉吉市の「セントパレス倉吉」を会場に令和7年度鳥取県支部総会が12名の出席により開催されました。来賓として本学より岩野英和学長、同窓会本部より中出哲也副会長、荒嶋弥寿夫同窓会中国地区会長に出席頂いた。

総会は山根法明事務局の司会で進行し、門脇文生支部長の歓迎の挨拶で開会した。会則に基づき門脇支部長が議長となり議事を進行した。

第1号議案として令和6年度事業報告及び会計報告が資料に基づき事務局より説明し、拍手によって承認された。第2号議案として令和7年度事業計画が説明され同様に承認された。第3号議案のその他は意見がなく総会議事が終了した。

次に岩野学長より来賓挨拶に続き学園の近況及び動向の報告が行われ、大学の厳しい状況を知るとともに校名変更について意見交換をした。

その後、同会場にて中出窓会副会長による乾杯の挨拶で懇親会が行われた。今年も同窓生が出席し和やかな歓談が続き、「酪農讃歌」を全員で合唱、記念撮影を行った。最後に荒嶋同窓会中国地区会長の閉会挨拶で終了した。（文責 事務局 山根法明）

### 酪農学園同窓会の現況(卒業生数)2025.04.01

#### 2024年度 累計卒業生数

大学院 計	1, 778名
大 学 計	34, 987名
短 大 計	9, 487名
高 校 計	22, 223名
合 計 計	68, 475名
酪農義塾 計	303名
酪農学校 計	*91, 517名
* 出典酪農学園史2巻より	
総合計	160, 295名

#### 地区支部の設置状況 ( ) は未設置

北海道1区：石狩	3支部 (1) (江別)
北海道2区：道央	6支部 (2) (空知1)(胆振2)
北海道3区：道南	5支部 (2) (後志1)(後志2)
北海道4区：道北	6支部 (1) (留萌1)
北海道5区：道東	6支部 (O) 26支部 (6)
東北地区 :	6支部 (O)
関東甲信越地区 :	10支部 (O)
中部地区 :	7支部 (O)
近畿地区 :	6支部 (O)
中国地区 :	5支部 (O) )
四国地区 :	4支部 (O)
九州地区 :	8支部 (O) 46支部 (O)

同窓会開催報告

## 一つ屋根の下同窓会 開催報告



去る11月23日(日)午後6時から酪農学園附属高校OB(元機農寮生)による同窓会が熊本県の白雲山荘を会場に開催され、全国各地から17名(奥様4名含む)が参加した。

久しぶりに再会した元寮生たちは、後継者問題やそれぞれの地域の離農問題、酪農技術や近場の協力体制等を近況報告などで話し合い、交流を深めました。人手不足や親と自分の高齢化様々な悩みがあるが、皆に会えて良かったと言っていました。

次回の同窓会を大麻会場で行う事で幕を閉じました。次の日は、東京に用事のある人、残った同級生は思い思いに阿蘇山、熊本城観光、同級生の農場見学を満喫して帰路についた。

# 創世寮OB会（2004～2006有志）開催報告



ひよんなことから、11/22に北海道スキンノで、寮生の同窓会を開こうとなり、呼びかけて集まった11名で開催しました。

卒業してから早20年・・・時の流れとは早いもので20年が経ったのかと思う反面、顔を会わせればあの頃に戻り楽しい飲み会となりました。

現役寮生の頃のような荒ぶる飲み方ではなく皆、穏やかに飲んでいてこれもまた印象的でした(笑)

(今でも、あんな飲み方してたらヤバい)を笑)

二次会終了後、最後にみんなで「酪農讃歌」を歌い楽しかった同窓会も終了となりました。

また、これ以降もみんなで集まる機会を設け、今回、参加出来なかったメンバーも次回会えることを楽しみにしております。（文責 増子浩和）

# 附属高校酪農経営科24期生(1988卒)同期会



去る12月13日（土）午後3時からとわの森三愛高校食堂を会場に19名の参加者で標記の同期会を開催した。卒業後37年経過し、高齢で他界する先生が多くなってきている中で、卒業時担任の山田先生と杉山先生を招き当時を懐かしみたいと企画した。

当団は杉山先生の出席は残念ながら叶わなかったが、2組1年次担任の中ノ目先生、農ク指導の有好先生、同窓会会長の野先生、一年後輩の伊藤有輝先生も参加していただけた。

記念講演として第63回農林水産祭内閣総理大臣賞 第53回日本農業賞大賞個人経営の部受賞者の同級生の須藤晃氏に講演いただいた。

二回会はスキンノでお酒が入った中で更に4人が加わり盛会におなわれた

会の中で杉山先生の書道作品のチャリティオークションが行われ多くのお金が集まりその収益は、機農コースの研修旅行の寄付にあてられた。（幹事 小堀博、山家隆志、細井忠幸）

## 坂本先生卒寿お祝いの集い報告



昨年3月5日で90歳を迎えられました害虫学教室坂本与市先生の卒寿のお祝いを3月11日にKKRポートヒル横浜で米ら寿のお祝いを開催致しました世話役です。

参加者は76歳から66歳程度の先生の教室の卒業生16人が横浜に集いました。北は北海道から南は兵庫県迄の参加者でした。

多くの方にお声掛けが叶わず世話人の独断の範囲に留まりました。何十年にお会いする同胞は学生時代の悪行を懐かしく語らいました。先生は今、戸塚にお住まいです。

この先もお元気でお過ごしされます事を先生の門下生一同願っております。卒寿の集い世話人から千葉にて  
(世話人 酪農学科13期生 小浦)

同窓会開催報告

## 獸医9期生50周年同期会報告



「リラの花咲くけものみち」に触発され、変わってしまった建物はともかく、懐かしい本館や白樺並木の雄大なキャンパスに思いをはせ、50年ぶりの大学に行ってみたい・・・こんな一言から

2025年10月28日(火)前日からの暴風雨がまだ残る中、遠くから駆けつた第9期生の14名が黒沢記念講堂にて、卒後50周年記念礼拝を受けました。

恩師・故高橋清志先生のお嬢様である高橋優子獣医学群教授から獣医倫理学の詩編23編について教えを受けました。獣医師歴50年の中で、5つの自由を動物、社会、環境に分け与えられる存在であったかを今一度想起させられるお話でありました。

その後は学び舎の変貌ぶりを校友会副会長の中出先生に案内していただきました。在学当時の施設・教材とは雲泥の差とは言え、学生時代のあれこれが飛び交いながらただただ驚嘆の連続でありました。

懇親会は野幌の街でということから、駅前のホテルリボーンで互いの近況、病気の話、葉の話、孫の話に花が咲きあつという間の時間。このまま、おとなしく寝るはずもなく、夜の野幌の街散策へと、懐かしい居酒屋コンパの話に花が咲き、当時はやり歌を思い出し、カラオケに興じるという一晩でした。

古希を超えたとはいえ、活力充分、病氣を克服した者、今回  
来れなかつた者も来年また会いましょうを合言葉に三々五々の  
10月29日でした。〔文責 阿部哲男〕



同期会短期大学Ⅱコース13期生報告



去る11月25日(火)「鹿児島サンロイヤルホテル」にて、短大Ⅱコース13回生の同窓会が開催されました。全国各地から同級生22名プラスその配偶者9名の31名でそれぞれの近況や思い出話で楽しく賑やかに盛り上がりました。

幹事の挨拶の後、今年亡くなった3名の同級生及びこれまでに亡くなった同級生の冥福を祈って黙とうを捧げ、その後、次回の幹事を太田稔君、樺沢優君、伊藤満君にお願いし、快諾をいただきました。

次の幹事を代表して太田君に乾杯の音頭をとっていただき宴会がスタートしました。

酔いが進む前に一人一人近況報告をしていただき、ある人は昨年に引き続き、ある人は8年ぶり、ある人は卒業以来という風に懐かしい顔との再会に話も弾みました。

また、鹿児島の芋焼酎、黒糖焼酎、熊本の球磨焼酎の飲み比べも楽しんでいただきました。さらに、参加の皆さんから沢山の、本当に沢山のお菓子をいただいたので一人分ずつ小分けにして頂きました。

幹事の一人広瀬君の挨拶と一本締めて宴会は終了しましたが、部屋に集まって飲みながら旧交を温める人、タクシーを呼んで天文館に繰り出す元気な人、部屋に帰って眠る人など色々だったようです。

— 今回は夫婦で出席が9組と今までで最も多かったです。皆さん仕事の重圧から徐々に開放されてきて、自由に使える時間が増えて、長年連れ添った奥さん旦那さんの苦労を労い感謝一緒に旅行を楽しみたいという気持ちが表れていた様に思います。

今回、初めての試みとしてマイクロバスをチャーターして薩摩半島南部の観光スポットを巡り、砂蒸し温泉で有名な指宿温泉に泊まる小旅行を計画しましたところ、参加された方々に喜んでいただけた様です。

最後に、今後とも体調管理に気を付けて、次の同窓会も楽し  
く賑やかにやりたいものです。

(文責 幹事 山下栄一、広瀬 計)



〒069-8501

北海道江別市文京台緑町582

酪農学園同窓会

電話 011(386)1196

FAX 011(386)5987

Email: rg-dosok@rakuno.ac.jp.



酪農学園同窓会

### 酪農学園100周年記念寄付事業

創立100周年記念寄付事業

#### 2024ホームカミングデー チャリティTシャツ募金

2,000円で購入いただけます。Tシャツの一部が募金になります。

Tシャツ原価を引いた1,000円程度が

学校法人酪農学園 創立100周年事業への寄付になります。



募集要項(7月よりホームページにて全文公開)

1. 募金の名称 創立100周年記念事業募金
2. 募金の目的・用途 施設の大規模改修・再編
  - (1) 大学: 研究・実習施設の整備・新設、事務管理棟の集約化など
  - (2) 高校: 基本方針として、現有施設を活用し続けるための計画的改修など
  - (3) 附属施設: 旧精農寮保存のための改修、馬術部施設の移転・新設、研修館周りのインフラ整備など

問合せ先: 事務局財務課 011-388-4148 (寄付担当)

### 酪農学園緑風会第19回講演会・総会・懇談会報告



昨年度に引き続き開催された酪農学園「緑風会」第19回講演会・総会・懇談会が、1月7日（水）午後5時から、旅館中村屋を会場に、同窓生教員 54名、学園関係者9名の総勢63名で盛会に行われた。

総会は近江勉会長の開会挨拶に続き、会長を議長に議事が進行した。総会次第により2024年度事業報告・会計報告・監査報告が事務局や監査から行われ、拍手で承認された。2025年度役員（案）、事業計画（案）、予算（案）については原案どおり承認された。

講演会は、「子実用トウモロコシ導入の経緯と今後の展望、学校教育に期待すること」

をテーマに有限会社 柳原農場 取締役社長 柳原 孝二氏より講演が行われた。

引き続き開催された懇談会は、飛谷事務局長の司会進行により、西村博幸新会長より新年の挨拶が行われた。来賓挨拶では高島理事長、岩野学長からの挨拶が行われた。

学園関係者の来賓紹介のち、野英二同窓会会长の乾杯が行われた。年に一度の懇談の場で和気藹々とした雰囲気の中で和やかな懇談が行われた。

最後に参与 二木浩志氏の万歳で締めののちに閉会となった。（文責 飛谷淳一）



緑風会  
総会・懇談会



### 編集後記

2026年度も早半月が過ぎましたがいかがお過ごしでしょうか？今年も年明け早々にいろいろと世情不安定な様相です。お年玉プレゼントの当選番号は同窓会だよりと同窓会HPに掲載してありますのでご確認をお願いします。

昨年は37名の当選に対し、応募数が少ない状況でした。再度ご確認をお願いします。諸物価高騰の折ですがプレゼント内容は初回より大学酪農バター詰め合わせ3個セットを変えておりません。



酪農学園大学  
ブランドマークとキャッチフレーズ

生きるを学ぶ。  
学びが生きる。

